

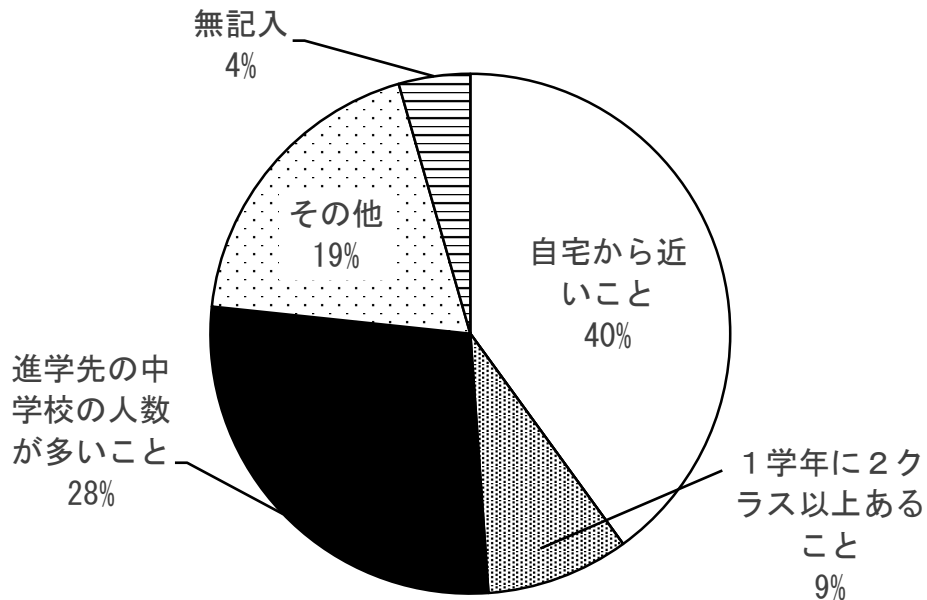
## アンケート集計結果

- ・実施期間：令和3年1月25日（月）～2月5日（金）
- ・対象者：須加小1～6年、須加小学校区の未就学児のいる世帯
- ・配布数：在校生39世帯、未就学児16世帯
- ・回答数：45（回答率81.8%）

問1 お子さんの氏名を記入してください。

略

問2 学校選択をする際に求める内容について、最も優先する内容にチェックしてください。



選択肢	数	割合
自宅から近いこと	18	40.0
1学年に2クラス以上あること	4	8.9
進学先の中学校の人数が多いこと	12.5	27.8
その他	8.5	18.9
無記入	2	4.4

※複数回答は按分

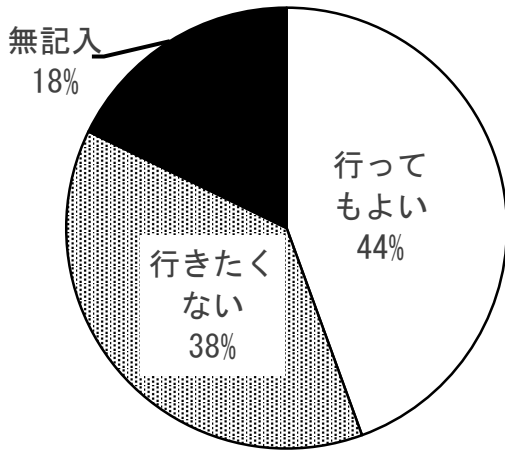
《その他の意見》

- ・学校全体の雰囲気など
- ・子供達が生き生きと学び、体験、明るい又思いやりの心が育むことのできる環境がある事
- ・小学校の同級生とみんな一緒
- ・少人数のクラスであること

- ・実際に通学する子どもたちの希望
- ・受け入れを歓迎している所
- ・選択した小学校に知っている子がいて、その先の中学校に入りたい部  
活がある事。本人の希望。
- ・きちんとした手順を踏み、須加地区の意向が反映された結果、行き先  
が決まるのであれば上記のことにはこだわりません。
- ・今後の進路を考えて選択、よくは分からない。

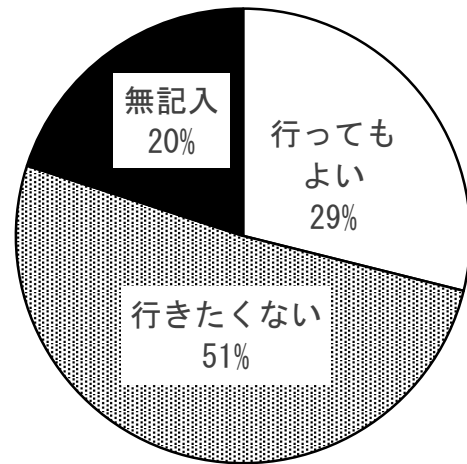
問3 各学校に対する意向を選択してください。(カッコ内は進学先の中学校です。)

(1) 荒木小 (見沼中)



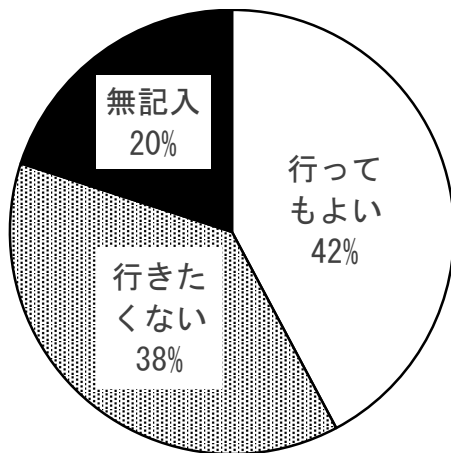
選択肢	数	割合
行ってもよい	20	44.4
行きたくない	17	37.8
無記入	8	17.8

(2) 南河原小 (南河原中)



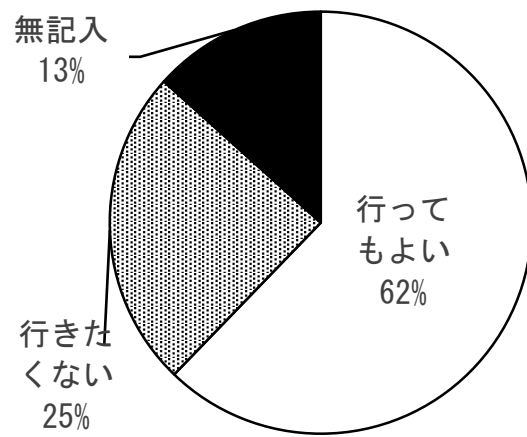
選択肢	数	割合
行ってもよい	13	28.9
行きたくない	23	51.1
無記入	9	20.0

(3) 北小 (長野中)



選択肢	数	割合
行ってもよい	19	42.2
行きたくない	17	37.8
無記入	9	20.0

(4) 桜ヶ丘小 (長野中)



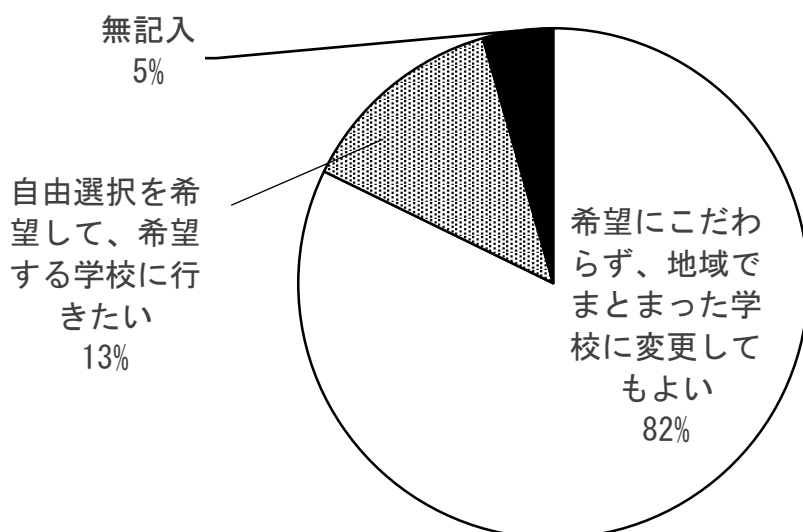
選択肢	数	割合
行ってもよい	28	62.2
行きたくない	11	24.4
無記入	6	13.3

(5) 上記以外に行ってもよいと思う小学校がある場合は記入してください。

- ・ 本当は須加小がよい!!!!!!
- ・ 須加小 (長中)

- ・兄は見沼中、弟は須加小以外に行きたい学校はないそうです。
- ・須加小学校（見沼中 or 長野中）
- ・そもそも問3のことはよく分からない。須加小を卒業したいと思います。

**問4 地域でまとまった学校が、ご自身の希望する学校でない結果になった場合の意向について、チェックしてください。**



選択肢	数	割合
希望にこだわらず、地域でまとまった学校に変更してもよい。	37	82.2
自由選択を希望して、希望する学校に行きたい。	6	13.3
無記入	2	4.4

**問5 その他、ご意見等がありましたらご記入ください。**

- アンケートをする必要がありますか？これまでも何度かアンケートや懇談会を行ったけど何もならなかった気がします。計画が白紙になった事、さらに違う学校名が出てきた事、みなさんのお宅は、もし自由選択となった時、毎日送迎が出来るのでしょうか（自由選択を選んだ方）。私は毎日となると大変です。なので、全員同じ学校でスクールバスが出た方がいいです。もし、このまま荒木・見沼中になった場合、又、中学校で変わってしまうのなら、子供達の為にも何回もかわる事がないように考えてもらえたらと思います。
- 私自身、大人数の学校で過ごしてきて、多くのトラブルがあった。いじめ、生徒を見下す先生、体罰、とトラブルがあったからこそ、子供には少

数制の学校が良いと思った。特に小学校は少人数の方がよいと思う。

須加小の存続を熱望する!!!!!!!!!!!!

子供の登下校時、変質者による事件も多いからこそ、皆それぞれ近くの学校が良いと思う。私自身、小学校の頃に変質者が多かった。声をかけられて怖かった経験があるからこそ、親として過保護になる。

● 須加小学校を残して欲しいです。中学校もバス通学をして欲しいです。

● 須加小の子は中学校は見沼中に通い、荒木小から来た子供達と一緒に中学校生活を今まで送ってきたので、それが小学校からそうなるというのは別に良い事だと思う。

一番近い荒木小に通い、そのまま中学は見沼中に通う…

自由選択で希望する学校に通うとなると親の送迎の負担、中学生になってからも送迎というのは子供の体力面でもあまり良いと思えないので。

● 行田市の地理がわからないので学校を見学してから決めたいと考えています（できればコロナが落ち着いてから希望）。

● 複式学級解消の為、様々な小学校を拝見させていただき、又、希望校等ご配慮下さり、ありがとうございます。

須加小学校の環境、人や先生等、穏やかで子供が過ごしやすい事が改めてわかりました。複式学級でも縦のつながりもあり、上級生が下級生に優しい学校（周りの人を思いやる心の育つ）他学校がある所なら通学させたいと思います。

大変申し訳ないですが、北小→人気（ひとけ）のない暗い場所やめだか等の生き物が見えなかった（藻ばかりで水が汚れていた）り、あまり日照も入らず、電気が消灯して暗かったので、選択肢として除外させていただきたいです。校長先生等イベント行事への取り組みに感心しました。

南河原小→書道（金でなくても良い評価を貼って全員のことを考えている所も良い）の字が全体的に美しく、子供達が落ち着いているかもしれないと感じた。特別教室、昔ながらの教室で狭いですが、比較的綺麗でした。図書シールキャンペーン、放課後ワクワクラブ等とてもいい取り組みだと感じた。

桜ヶ丘小→明るく、開放感があり、見晴らしが良く、環境がとてもよいと感じた為、一番を希望します。プレイホールは子供達の交流にもとても良い空間。中学校がとても良いと聞きました。活動（クラブ）が多い。須

加地区がまとまってスクールバス等通学あるならとても良い。循環バスの本数等の見直しもプラスです。中学校や高校の交流や通級教室等、他を受け入れる地域である事は大きな利点です。

荒木小→学校内は掲示物や小学校 1 年生でもわかりやすい印が沢山あり、とてもよかったです。収納上手（理科室など）。挨拶が明るく元気な子供達は楽しそうでした。外遊びも活発でとてもよかったです。見沼中に通学（進学）なら荒木小（卒業して）からがスムーズです。

これから入学する娘にとって、先生と距離が近く、のびのびと育つ教育環境で明るく過ごせる小学校で、私達保護者も協力しながら、良い環境づくりに協力して盛り上げていきたいと思えます。

40 人クラスではとても狭い為、2025 年の 35 人編成が少しでも早く解消されたいと思えます。令和 3 年から適用していただきたいですが。令和 4 年度から適用されて、ソーシャルディスタンスも保つことができれば桜ヶ丘小が安心です。北小は希望しません。

スクールバス導入、循環バス（保護者見守りが重要、子供だけを乗車はできない）見直し等（本数増等）は遠方通学にとって切実です。

今後共、宜しくお願い致します。

意見聴取下さり、有り難うございます。

- 今、コロナ禍で 3 密と国が言っている中でわざわざ人数の多い学校に行かせるのは心配です。私も子供も複式学級をそもそも悪いと思っていないし、人数も少ないので勉強もしっかり見てもらえて安心しています。人数の多い所に行って（6 年生）、一番大事な時に勉強がわからなくなったりしないか不安です。

北小や長中はあれているということを知った事もあるので不安です。

家から長中まで自転車で行かせるのも心配です。

一人でも見沼中に行けるのかは、まだ決められないと子供は言っています。

〈子供の意見〉

須加小学校でみんな卒業したい。

人数の多い長中には行きたくない。

- 6 年生の時に編入の予定ですが、1 年間の為に新しいジャージ等を購入するのでしょうか？

- 仕事の関係で迎えの時間が確実に間に合わない場合でも教室に残っても大丈夫なのか。

人数が少ない中での学校生活しかしてこなかったのに、いきなり中学生で編入は不安。メンタル面などの配慮はしてくれるのか。部活の他校へ行く場合の自転車移動はどうするのか。それも全て親が送迎なのか。

- 複式学級の解消とありますが、最短で令和4年に実現できるとなっていますが、最短にする必要が分かりません。

須加小ももう少し使用できると思いますが。

白紙になってしまったのは仕方ないですが、もう少し時間が必要です。

見沼学区で見沼中が一番通いやすいですが、長野中でも仲間が増え、良い面もありますが、通学がとても心配です。

重たいバッグ、雨天時雨具、下校時刻の遅い時期…女の子は自転車で長野中までとなると考えます。

循環バスのダイヤを見直し、検討する必要があると書いてありますが、令和4年度までに出来るのか分かりません。

- スクールバス又は市内循環バス通学を希望し、子供の多い学校へ行かせたい。

- 改めて子供と進学先の中学校について話しました。

本人達は1～5年生まで6名という少なさ、複式学級を経験し、いいところ悪いところを知った今でも”6名で同じ中学校へ行きたい”という希望がある様です。見沼中へ行けば少人数で今までと同じ様にほんわか。ただ競争心の芽生えはあまりなく、高校生になった時に苦労するのでは、と。

長野中へ行けば、大人数の中で良いも悪いも刺激を受け、成長できる！と思う一方でいじめ等今まで考えたこともなかった心配もでてくる。どちらに決定してもそれなりの不安や心配もでてくると思います。

別紙記載のあった通り、どこに編入（もしくは統合）しても何かしら納得できないことがあると思いますが、皆全員が賛成する答えに行きつくことはないと思うので、ある程度のところでラインを引いてそれに向かって進むしかないと思います。

長野中へ行くことが決まった場合は、自宅からの距離もあるので、できればスクールバス（もしくは循環バス）に乗車できるといいなあと思います。晴れてる時はいいものの、雨降りでもR125バイパスを横切って・・・は

結構キツいかと思ったので。

これからも色々と検討を重ねていただくことになるかと思いますが、よろしくをお願いします。

- 先日の学校見学会に参加させていただきました。

いずれの小学校も、管理職の先生方の学校運営への熱意が伝わってきました。コロナ禍にもかかわらず、外部からの来訪を受け入れていただき、また貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

設備は新しく充実している方が良いただろう、人数は多い方が楽しいただろうと考え、子どもたちにも話をしてみましたが、それは大人の見方であって、子どもたちは本質を見抜く力があるようです。どんな場所よりも、慣れ親しんだ場所で一緒に過ごしてきた友人と学びたい気持ちは変わりませんでした。

長い年月をかけて準備されてきた義務小中学校が、白紙になってしまったことには大変驚きましたが、したがって北河原小学校と須加小学校のみ廃校となるのは内容が全く異なりますし、理解できません。「令和4年度に複式学級解消」ありきで、物事を無理矢理進めている印象があります。子どもたちのためと謳いながら、結局は市政のためだけだったのかという不信感もあります。

二校の廃校を進めるのであれば、義務小中学校の場合と同様に、複式学級を解消するために編入や統合をすべきかというアンケートを、地域や保護者宛てに実施するのが手順ではないでしょうか。義務小中学校とは違い、相手校への統合や編入の場合は対等な関係にはなりませんので、子どもたちのケアや広域になるPTA活動をどのように支援していただけるのか等、廃校が避けられないとしても、もう少し時間をかけて子どもたちや保護者が安心できるように、具体的な手立てを示していただくようお願いいたします。

また、小学校が見沼中学校区ではなくとも、見沼中学校に進学する選択肢を残していただきたいです。全ての家庭が送迎できるわけでもなく、通学距離が長くなるほど、子どもの負担が大きく交通事故のリスクも高まります。中学校を選ぶ際に、いつ再開できるか分からない、再開されても十分に活動できるか分からない部活動にはあまり重きを置いておりません。教科の専門性は、職員数が少ない分を十分に補っていただいているはずと考えております。

- 須加小、北河原小の児童が見沼中学校区以外の小学校に行くことになっ



た場合、見沼中は基本的に荒木小のみとなってしまいます。

そうなった場合、見沼中の存続は難しいと思います。

今回は複式学級の解消が最優先で、その先の中学校の存続問題が置きざりになっている気がします。

令和4年度時点での中学生が長野中への転校を選択できるのも荒木地区は含まれていません。

同じ見沼中学校区で、今回の須加、北河原の決定によっては見沼中にも大きな影響が出る問題なのに、蚊帳の外に置かれた荒木地区の保護者、子どもたちはどう思うのでしょうか？

現状で荒木小は過小規模校ではないですが、見沼中の生徒数を考えると学校を運営できる規模ではないのかなと。

少なくとも荒木小への今現在の経過報告や保護者からの意見を聞くことは必要ではないかと思います。

- 令和3年度に中学校へ入学する児童（現在の6年生）から見沼中学校ではなく希望する中学校へ入学できるようにしてもらいたいです。小学校が統合ではなく、編入の可能性が高いと思われますので、そうした場合、1年しか通わない学校の制服やジャージ等を購入するのは不経済だと思います。

子供たちの意見も聞いてもらいたいです。

- 編入との形になればジャージ etc そろえる物は支給してもらえると助かります。

子供達が1番不安だと思うので須加小から何人かの先生を編入する学校に来てもらいたいです。

- コロナ禍で十分な話し合いもできず、強引に進めすぎではないか。

合併先の子ども達と須加小の子どもたちの交流時間を持たせ、徐々に慣らしていった方が良いのではないか。

小中一貫校案の白紙のように多人数の学校の反対があったら、又、白紙・中止という決定がすぐになされてしまうのではないかという不安がある。

白紙になった理由も不透明。

今現在、学校に通っている子ども達の心情を考慮し、ゆっくりとあせらず進めてもらいたい。

配慮がなされていないように感じている。

- 須加小学校を残して欲しいです。
- 桜ヶ丘になった場合、学校行事の際の車を停める場所を明確にしてください。  
荒木小・見沼中は近くて良いのですが、子供のこれからの事を考えると、沢山の子達の中で生活して、様々な事を吸収して欲しいと願い、桜ヶ丘を選択しました。
- あと1ヶ月半ぐらいで本当に間に合うのか？  
子供達がばらばらになるのもかわいそうなのかとも思う。  
長中になった場合、バスが出るようにしてほしい。女子は特に危ないから。
- 須加小の子と離れるのは本人にとって淋しいので皆で行けると良いのですが・・・  
体操着等、新1年生で購入し、1年しか使わないでまた新たに新調するのが残念です。  
須加小は外的環境面、先生方の配慮、友だち、他学年と、とても良かったと思うので、そういう学校がなくなってしまうのも残念すぎます。
- 正直、小学校は、令和4年時で5年生なので、どこの小学校でも、荒木と統合でも良いと思う。  
ただ、どこでも大人数に須加小の子がまざることになるのは変わらないので、いじめの対象にならないよう配慮していただきたいと願います。
- 一番は子ども達がより良い環境で楽しく学校生活を送ってほしいです。
- まだまだコロナの心配もあるので、他の学校へ行くのは密になり、心配なので、こんな話はコロナが完全におさまってからすればいいと思う。  
人数が少ないのは密でなくてちょうどいい。  
正直、こういう話にはつかれたし、ほっといてほしい。現状のままでよいというのが希望だが、どうしてもというなら、子ども同士の感じが似ている所へ行かせてほしい。  
うちの子は学童に行っているのですが、あとあと荒木の子と一緒にいる事を聞いていたので、慣れるようにと荒木学童を希望しました。でも、そ

れも1年だけで、そのあとは南河原学童へずっと行っています。以前、お話ししたら、管轄が違うからと言われました。ちゃんと行田の子供たちの事を考えているなら子供同士が抵抗なく一緒になれるようにちゃんと先々を考えて、他部署との連携をとるべきです。なので、今は南河原の子たちの方が子供もなれているので表面のアンケートを「行ってもよい」に選ばせていただきました。

子供達の事をしっかり考えられた1番良い選択に決定される事を願っています。

今回、「行ってもよい」を選んだ2校は子ども本人が希望した所ですが、もしクラスみんなが自分の選んだ所と違ったら、みんなとあわせてそっちへ行くと「みんなと離れたくない！一緒がいい！」と言っています。

大人たちがさわいでないで、ぜひ、子供達にも説明し、意見を聞いてあげてください。宜しくお願い致します。

- 先日の学校見学会に参加し、各小学校ともそれぞれの特色や独自の取り組みなどもあり、4校とも良い印象を受けました。

小学校に関してはどこの小学校でも、皆で編入出来ればいいかなと考えています。

小学校より中学校については長野中を希望しており、それを考えて小学校を選ぶという点で考えております。本当は小学校と中学校も家から近いのが望ましいですが、見沼中に関しては人数も少ないですし、外から見える校庭の手入れされてない様な荒れた感じもあり良い印象を受けません（個人的な感想ですいません）。

長野中へは通学に関しては少し心配で、中学校へもスクールバスが出てくれるといいなと思います。

- 須加小の体操着は新しい学校でも利用できるのか？

- 市内全体で子供の減少が顕著である今、小さな単位で統合や編入をすることにそもそも疑念を抱いています。子供が中学校に上がる頃にまた今回と同じように学校再編について考えなければならなくなるのではないかという未来が心配される為です。今分かっている現状や見込みを使用し、もっと広い視野での計画は立てられないのでしょうか。

行田市には教育委員会だけでなく、市全体の問題としてこの問題を捉え、取り組んでいただく必要があります。子供達は平等に教育を受け、様々な可能性を見い出せる環境に置いてあげる必要があります、それは大人が責任を

持って作るべきです。自分達の学校が無くなるかもしれない不安や行き先が決まらない不安な環境を何度も作るべきではありません。

そもそもこの問題は 10 年以上前からあり、何度も編成に失敗してきた過去があります。今回何度も話し合いに参加して感じたことは、教育委員会の皆さんは「意見を取り入れて」と言われているものの、結局こちらの意見は取り入れてくださらないということです。もちろんすべての意見を取り入れるなど難しいのですが、毎回最後に意見がひっくり返り計画が白紙になってしまっているということは保護者が求めるものとかけ離れた結果が出てきているからではないでしょうか。その点についてももう一度考えていただきたいです。

現在、コロナウィルスの影響から話し合いの場が持てず、保護者同士の意見のすり合わせも困難です。北河原の保護者の皆さんとの意見交換も叶いません。コロナウィルスの終息も見えぬ中、満足な話し合いをしないままでは令和 4 年 4 月にこの計画が実行されることに断固反対です。

我が子のことを考えると令和 4 年 4 月から決まった学校に通学できたほうが良いですが、時間がないからと手順をきちんと踏まずに保護者に結論を求めることはしないでください。

この計画の令和 4 年 4 月決行の撤廃を求めます。

令和 4 年 4 月にこだわらず、市の未来を考えての取り組みを希望します。

- できれば須加小学校の存続を希望しておりますが、今回廃校の話がなくなった場合に再度廃校の話が出るのであれば考えなくてはならない。地域でしっかりと話し合える場を設けていただきたい。(どうしたら、どの方法が良い方法なのかを話し合う場)

統合がなくなった理由がよくわからない。

廃校になるのであれば、対象の家庭には説明すべきだと思います。いきなり見学会といわれても困る。複式が理由なのであれば納得できる理由をお願いします。

子どもたちを第一に考えた決断をお願いします。

- 何も決まっていな中での意見は、基本的にきちんと意見を述べたいのですが、現状の論点を広くして意見を出しておきます。

1. 在校生は、地域で学んだ小学校、学舎を卒業することが一番よいと思います。災害や危険にさらされている地域でない限り、小学生が学ぶべき、まずは小さなコミュニティである自分の地域の小学校で学ぶことを

最優先させて下さい。

2. 子供達が集団の中で多様な・・・と説明がありますが、少人数の教育はよくないものということは全くありませんし、複式学級の解消だけを目的とした現在の進め方は同意できません。たくさんの中で学ぶ方が・・・との説明になるのは、大義名分のような感じで、具体的に何がいけない、望ましくないのかが示されていませんので、その部分を回答をいただきたいです。
  3. 現時点では、小学校を選ぶ及びその後の中学校も選ぶような仕組みになっており、大きな問題と思います。見沼中もゆくゆくは少人数で統合などの問題が出てくるかもしれませんので、全体的な再編成ができていない中、目先の移動をさせることに違和感があります。義務教育学校の議論がすぐに白紙になった背景を考えると、元々が結論がない中で意見を出し合っている様子です。そんな中、複式学級だけを片づけてしまうという方法は全体の道筋を作ってから話し合いをすべきということ踏まえていませんので、結果が出ないと思います。
- 従って、令和4年4月からの実行は、時期尚早と考えます。